

9月23日は



しゅわげんご 「手話言語の国際デー」

毎年、9月23日は「手話言語の国際デー」です。手話言語の国際デーは、2017年12月19日に国連総会で決議されました。決議文では、**手話言語が音声言語と対等であることを認め**、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進するとされています。



INTERNATIONAL DAY
OF SIGN LANGUAGES

2023年テーマ

「世界中のろう者が、どこでも
手話言語でコミュニケーション
できる社会へ！」

9月23日に、世界そして日本の公共の場所等を青色でライトアップして「手話は言語である」ことを知ってもらうイベントをしています。大東市ではこの取り組みに賛同し、「手話言語の国際デー」の周知を目的としてホームページ等に掲載します。

※青色は国連のロゴ、世界ろう連盟の色を示し、平和を表しています。

大東市は平成27年9月に「大東市こころふれあう手話言語条例」を制定しました。この条例では、ろう者への理解、手話への理解促進と普及などを基本理念とし、すべての市民が安心して暮らし、つながりを深める地域社会の実現をめざしています。

手話



ありがとう



大 東 市